

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度： 平成 29 年度

施設所管課： 相知市民センター 産業課

1 施設の概要

施設名	唐津市相知あじさい館	所在地	唐津市相知町相知30番地2
設置目的	文化的なまちづくりに寄与するため、市民ふれあいの場、文化交流の場、観光振興の場等として、唐津市あじさい館を設置する。		
開館日	365日	開館時間	午前8時～午後6時

2 施設の利用状況

説明	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	利用状況の傾向と増減の要因
会議室利用者数	100 人	30 人	109 人	180 人	浜白イルミネーション会の点灯式開催による増。(平成28年度は未実施)
JR利用者数	50,088 人	48,090 人	42,792 人	40,417 人	
観光案内者数	150 人	365 人	164 人	114 人	対前年比(50人減) 見帰りの滝 89件 上位3位の内訳 交流センター 9件 小松酒造 4件

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	合同会社トランスノア		
	所在地	大阪府堺市北区南花田町393番6		
	代表者	代表社員 河野 由美子		
指定期間	平成 29 年 4 月 1 日 ～ 平成 34 年 3 月 31 日			
指定管理者の業務内容	<ul style="list-style-type: none"> あじさい館の利用の許可に関する業務 あじさい館の施設及び設備の維持管理に関する業務 			
事業の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> あじさい館管理業務(管理人3人シフト制) あじさい館開閉業務(解錠AM6:00、施錠PM10:00) あじさい館会議室使用許可業務(利用者180人) 施設の維持補修業務(施設の維持補修及びあじさい、樹木の管理) 施設の清掃業務(トイレ、館内の清掃:毎日) 施設警備業務(夜間は機械警備委託) 観光案内業務(観光案内:114人、自転車無料貸出:129人) 			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳	
	人	3 人		

4 収支状況

単位：円

	平成29年度 決算額	平成28年度 決算額	増減額
収入 (a)+(b)+(c)+(d)	3,814,046	3,819,559	-5,513
指定管理料 (a)	3,600,000	3,600,000	
利用料金収入 (b) ※利用料金制の場合のみ			
事業収入 (c)	214,046	219,559	-5,513
JR乗車券販売 手数料他	214,046	219,559	-5,513
△△			
□□			
その他			
その他収入 (d)			
支出 (e)+(f)+(g)+(h)+(i)	4,138,705	4,082,125	56,580
人件費 (e)	3,135,291	3,057,525	77,766
施設管理費 (f)	1,003,414	1,024,600	-21,186
光熱水費	545,215	559,092	-13,877
修繕費	28,080	13,368	14,712
広告宣伝費			
委託料 (再委託)	321,192	331,128	-9,936
保険料	6,430	6,430	
事務費	29,625	45,342	-15,717
その他	72,872	69,240	3,632
事業費 (g)			
うち自主事業に伴う 経費			
施設使用料 (h)			
その他支出 (i)			
収支	-324,659	-262,566	-62,093
利益配分額			

5 項目別評価

評価項目		自己評価	市の評価
1 業務の履行状況			
(1) 運営業務（全般）			
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	適	適
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	B	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	B	B
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	適	適
(2) 維持管理業務			
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	B	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	B	B
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	適	適

2 サービスの質			
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）			
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	B	B
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	B	B
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	B	B
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	B	B
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	—	—
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	—	—
(2) 事業実施状況			
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	B	B
(3) 地域貢献			
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	B	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	B	B
3 継続性・安定性			
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）			
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	不適	不適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	適	適
(2) 収支状況			
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	B	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	C	C

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	B	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント ・事業計画に沿った適正な管理運営がなされている。なかでも、館内清掃やトイレ清掃、あじさい館周辺の清掃は丁寧に実施され、利用者が気持ちよく利用できるよう清潔に保たれている。また、自主財源確保のため、JR乗車券販売等に取り組まれている。 ・JRで相知を訪れる観光客の方への観光案内を勤めるほか、自転車の無料貸出しを独自に行う等、相知町の玄関口として、観光窓口の役割を果たされている。 ・収支が赤字決算となっており、赤字分は全体の収益から補填されているため、経営改善が必要。
	2 サービスの質	B	
	3 継続性・安定性	C	
総合評価		B	